

きのくに子ども NPO

2016. 7. 1. 発行

第 115 号
きのくに子ども NPO

〒640-8401

和歌山市福島487 ルミノープふろい1C

Tel.Fax: 073-452-7710

E-mail: kinokuni.kodomo@nifty.com

<http://homepage2.nifty.com/kinokuni-kodomo/>

第 16 回きのくに子どもNPO総会 開催!

河北コミュニティセンター
5月29日(日)



今年の総会のオープニングは、会員の金谷パパ(金谷幸三さん)のクラシックギター演奏でした。総会参加者だけで聴くのはもったいない素敵な演奏でした。

イクビーパパの発表や小学生の話があり、お母さんたちの活動報告も熱がこもり、充実した総会でした。その中から「ほっとちゃん」「ぐるんぱメール」「もりもりキッズ」の報告をご紹介します。(次頁に続く)

◆◆◆ 新年度に考える ◆◆◆

一昔前には自然にできた子ども集団は、今では大人が意識的に作らなければ成立しなくなっています。それは、幼児社会だけでなく小学生や高学年でも同様です。

子どものあそび体験活動では昨年度、キャンプや農業体験などを行ないました。しかし、本当に必要なのは「体験」ではなく「あそび」です。子どもたちは「あそび」で学び「あそび」で育つ、そのため集団作りが今の子どもたちにも必要とされています。「あそび」は子どもにも大人にもとても大切なものです。このことを考えてこれらの活動をつくりたいと思います。

舞台鑑賞はひざ上会員が増えるなど幼児向けの舞台は多く参加がありますが、高学年大人向けの舞台は子どもたちの参加が少ない傾向です。インターネットの中では、いつでも何処でも好きなものを観ることができると聞くことができますが、それはバーチャルではありません。こんな時代だからこそ、生の舞台は大事です。その場の雰囲気、匂い、音を感じてこそ心に届くものが得られるのです。

社会による子育て、お互いに育ちあう親たちをサポートするのが私たちの理念です。どんな親子も孤立させてはいけません。社会状況が厳しくなっていくなかで、私たちの活動はますます重要になるでしょう。

ゆるやかで芯の通った活動今年も創っていきたいと考えています。

理事長 土橋登世子

舞台鑑賞

ほこぼことっぽのほのほの劇場

7月3日(日) 13:00~14:00 中央コミュニティセンター

幼児・低学年向き

